

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県広域水道企業団			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 709-0604 岡山県岡山市東区寺山650		
本票作成	部署名：浄水課						
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業				
事業の概要	県下 9 市 7 町への用水供給						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	岡山浄水場			岡山市東区寺山650		
	②	総社浄水場			総社市井尻野504-1		
	③	賀陽第 1 中継ポンプ場			加賀郡吉備中央町岨谷2152-5		
	④	総社第 1 中継ポンプ場			総社市槇谷2657		
	⑤	山陽中継ポンプ場			赤磐市日古木523		
	⑥	津山中継ポンプ場			津山市福田989-3		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 92 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

計画期間	令和 7 年度 ～ 令和 11 年度 (5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 11 年度)						
	11,787 t CO ₂			11,669 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	岡山浄水場			4,560 t CO ₂					
	②	総社浄水場			1,837 t CO ₂					
	③	賀陽第 1 中継ポンプ場			874 t CO ₂					
	④	総社第 1 中継ポンプ場			838 t CO ₂					
	⑤	山陽中継ポンプ場			711 t CO ₂					
	⑥	津山中継ポンプ場			484 t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5 箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 企業団から構成団体への年間給水量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		327.6 t CO ₂ / (百万 m ³)	324.3 t CO ₂ / (百万 m ³)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

・設備更新時に高効率変圧器等の採用により、温室効果ガス排出削減に取り組む

【目標削減率達成のための推進体制】

<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理の組織体制 ・各課所長が委員として組織する省エネ推進会議開催 ・電気計装設備更新に合わせて省エネ設備の検討 ・各事業所の省エネ推進者による各施設の省エネルギー活動の推進及び箇所員の意識向上

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全体	・ クールビズ・ウォームビズ運動
中央中継ポンプ場	・ 変圧器（150kVA）をトップランナー変圧器に更新
岡山浄水場	・ 照明設備の更新（水銀灯・蛍光灯からLED照明へ順次更新）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山浄水場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明設備の更新（水銀灯・蛍光灯からLED照明へ順次更新） ・ 設備更新時にトップランナー変圧器（2基）の採用
赤坂中継ポンプ場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備更新時にトップランナー変圧器の採用

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】